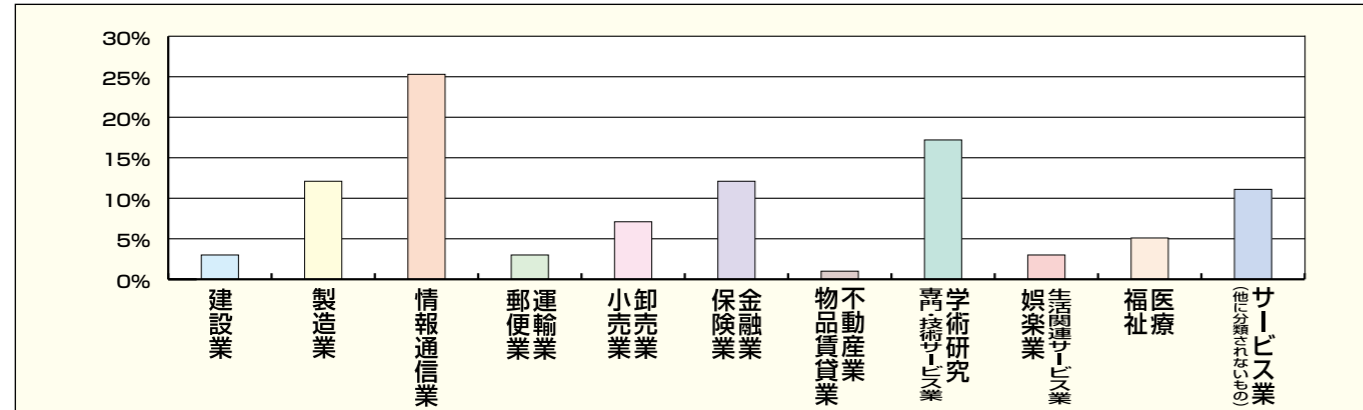


アンケート結果・データ集

■ファミリーデー実施アンケート調査対象

- 参加従業員：ファミリーデーに家族同伴で参加した従業員
- 同 僚：ファミリーデーにおいて他の従業員家族を迎え入れた従業員
- 代 表 者：ファミリーデー実施企業の代表者
- 担 当 者：ファミリーデー運営担当者

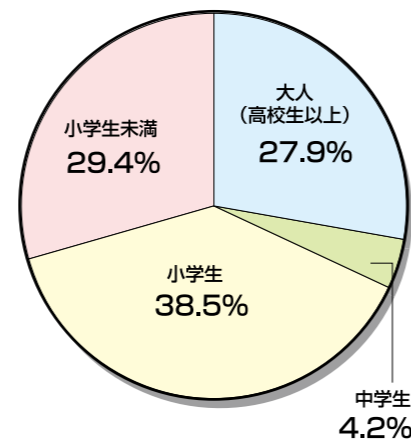
■平成 24 年度 ファミリーデー実施企業 99 社 業種・従業員数別集計



業 種	従業員数			計	構成比 (%)
	30人以下	30~100人	100人以上		
建設業	1	0	2	3	3.0
製造業	1	3	8	12	12.1
情報通信業	3	7	15	25	25.3
運輸業、郵便業	0	2	1	3	3.0
卸売業、小売業	4	0	3	7	7.1
金融業、保険業	0	2	10	12	12.1
不動産業、物品賃貸業	0	0	1	1	1.0
学術研究、専門・技術サービス業	11	2	4	17	17.2
生活関連サービス業、娯楽業	1	1	1	3	3.0
医療、福祉	2	0	3	5	5.1
サービス業（他に分類されないもの）	5	4	2	11	11.1
計	28	21	50	99	100
構成比 (%)	28.3	21.2	50.5	—	100

■来社した家族の内訳

	大人 (高校生以上)	中学生	小学生	小学生未満	計
人数(人)	1,041	155	1,432	1,095	3,723
構成比 (%)	27.9	4.2	38.5	29.4	100



data.....

- 事業内容：会員カードの作成・販売 etc. 顧客創造支援業
- 設 立：2001年3月
- 資 本 金：500万円
- 代 表 者：代表取締役 田所 裕
- 社 員 数：6名
- 所 在 地：東京都文京区水道 2-6-3 文京 MMビル 4F

<http://www.priall.co.jp/>



data.....

- 事業内容：保育事業他
- 設 立：2004年4月
- 資 本 金：—
- 代 表 者：代表理事 駒崎 弘樹
- 社 員 数：100名
- 所 在 地：東京都千代田区飯田橋 4-8-4

<http://www.florence.or.jp/>



data.....

- 事業内容：機械土木工事、産業廃棄物収集運搬
- 設 立：1975年10月
- 資 本 金：2,500万円
- 代 表 者：代表取締役 武藤 登美子
- 社 員 数：40名
- 所 在 地：東京都品川区北品川 2-27-8

<http://misuzu-kogyo.flips.jp/>

株式会社プリオール



■開催日時／2012年8月22日(水)
 ■開催場所／本社
 ■参加人数／3名
 家族が参加した従業員の人数1名・小学生1名/小学生未満1名
 ■実施内容/子供会社体験として、名刺交換会、社員証発行体験、事務作業協力など通常業務の体験を中心とした体験会を実施しました。

【参加従業員】
 もっと大人気で開催できるよ！に仕事も頑張らなきゃいけないし、子供達からの目線で見た感想を聞いて、改善点も見付かるかもしれないので、ずっと続けていきたいと思いました。

【代表者】
 平日の業務日の開催なので、どうしても年齢的に参加者が片寄ってしまふ。幅広い層で開催してみたい！

【担当者】
 今年で3回目となる会社体験会で、去年も体験している子供もいたり、初めての子がいり過去よりも楽しいものとなりました。子供達と社員との交流が深まると共に、社員も明るくなり良いコミュニケーションになったと思います。
 これからも毎年続けて、もっともっと大人気で実施できるように頑張りたいです。

NPO 法人フローレンス



■開催日時／2012年8月22日(水)
 ■開催場所／飯田橋オフィス
 ■参加人数／13名
 家族が参加した従業員の人数6名・小学生6名・小学生未満1名
 ■実施内容/環境整備(社内のお掃除)に参加、朝礼で自己紹介、名刺交換、ミーティング参加、創作活動、社内会議室にて昼食会、同僚・家族と交流

【参加従業員】
 名刺交換が楽しかったよ！と。名刺を作っていたかきりかきりいきました。電話対応ひとつひとつも丁寧な電話がくるのか、いつか忙しいのかなど、一段階踏みこんだ質問をしてくれました。
 働くとはどういうことなんだ、親がこんなことで働いているのだなあ、と子供ももたもたに感じてくれたように思います。更に仕事に対して応援してくれるようになりました。

【代表者】
 私自身は小さい頃、母親の仕事について回り、母が働いている姿を身近に見てきました。小さいときに感じた「働く」と「ハのイメージ」は、ゆめゆめ個人の職業観へと発展する非常に重要なものだと思います。子どもたちが家庭にいることは通うパパママの働く姿を見て、「大人になるのって、面白そう」という感想を持ってくれたのであれば、これほど嬉しいことはありません。

【担当者】
 今回のように、働いている親の姿をリアルに体験するという機会は、子ども達が自分の未来、働く姿を想像する上でも、きっと役に立つのではないのでしょうか。また親にとっても、職場で仕事をしている姿を実際に見てもっと「働く」って、子どもたち、働くパパママ」に対する理解を深めてもらえる良いきっかけになったように思います。子どもたち、ママのお仕事を応援する「ほくも大きくなったら一緒に働きたい」という前向きな感想を持ってもらえたこととても嬉しい成果です。

美鈴工業株式会社



■開催日時／2012年8月17日(金)
 ■開催場所／本社事務所、現場
 ■参加人数／8名
 家族が参加した従業員の人数2名・大人(高校生以上)3名・中学生1名・小学生未満2名
 ■実施内容/会社の紹介・仕事の説明、パソコン体験(子供達の架空会社の名刺作成、簡単な見積書作成)、営業体験(名刺交換・見積書提出)、現場体験(現場作業員・ダンプ車に試乗)、昼食懇談会

【参加従業員】
 日頃、仕事の内容については、あまり会話することがありませんでしたが、今後は家族で話し合うきっかけになりそうです。子供たちは貴重な体験として喜んでおりました。

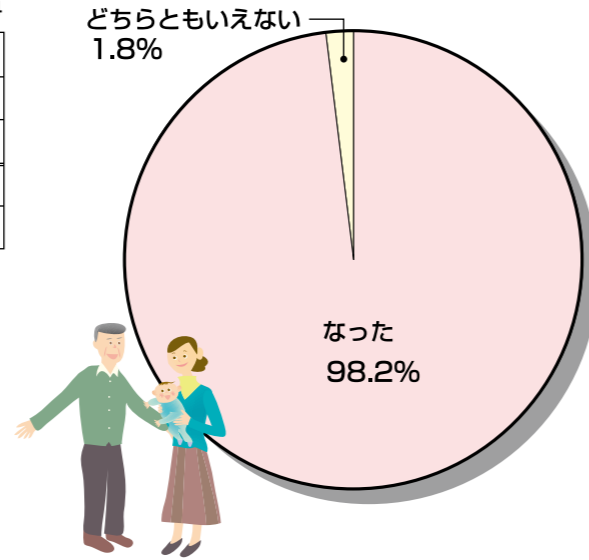
【代表者】
 社員の家族が来社し、働いている職場、現場を見てもらっていて、連帯感が強まるものと確信しました。あまり接点のない家族と触れ合うことは大変意義のあることと感じました。

【担当者】
 当社としては初めての実施でした。来社した家族は初めは緊張しておりましたが、名刺作成の段階では、すっかり打ちとけておりました。改めて家族の絆が大切と再認識しました。

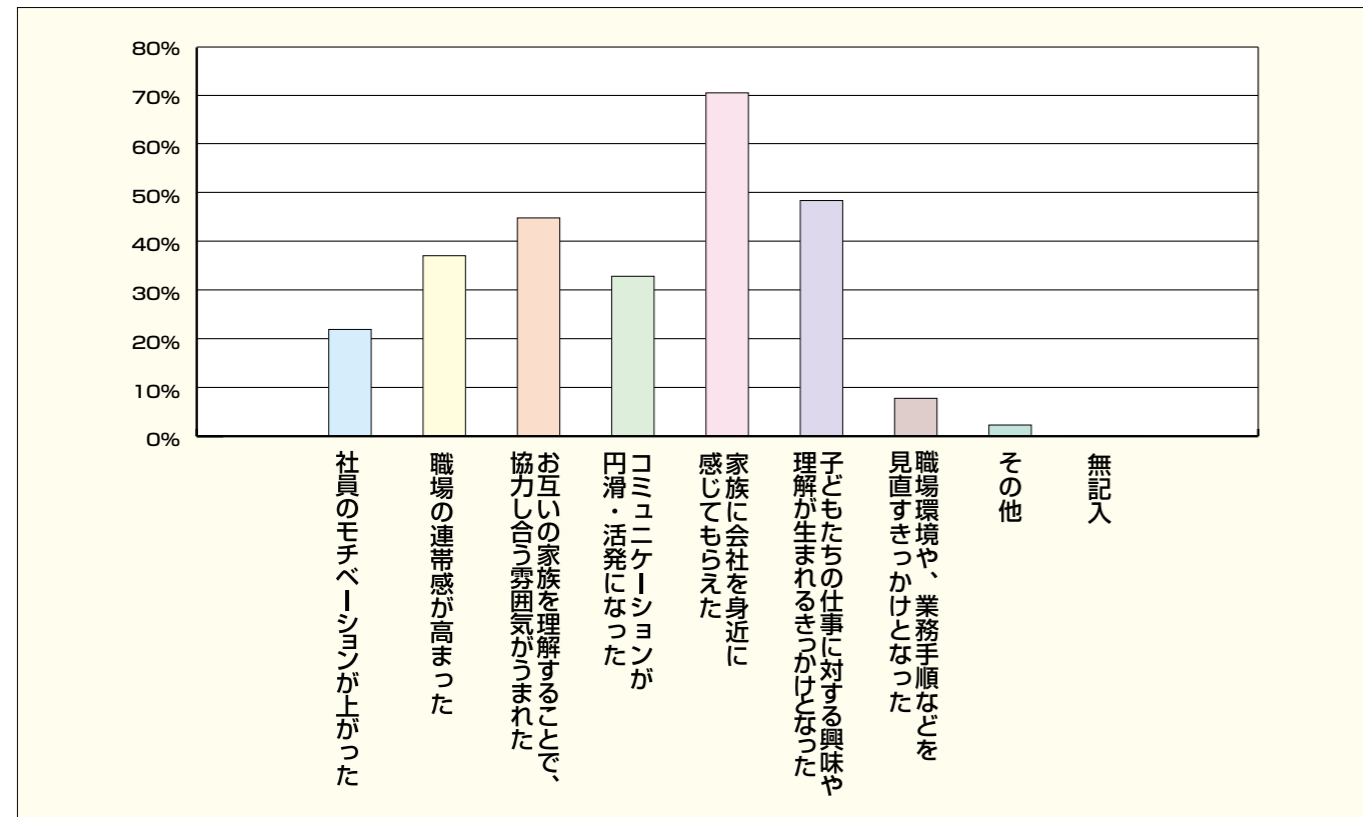
■4. 職場の同僚（部下）にも大事な家庭があるという事を再認識する機会となりましたか。（同僚・代表者のみ）

回答数：164

区分	なった	どちらともいえない	ならなかった	無記入
同僚	93	3	0	0
代表者	68	0	0	0
計	161	3	0	0
構成比 (%)	98.2	1.8	0.0	0.0



■5. ファミリーデーの取組にはどのような効果があったと思いますか。



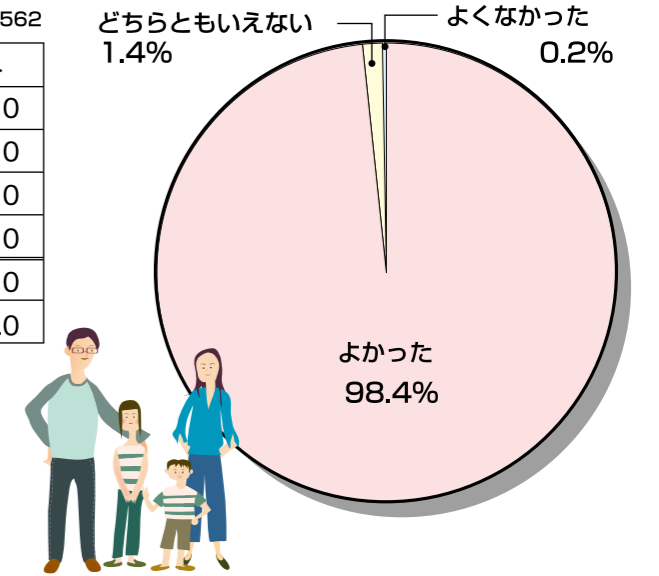
回答数：562 ※重複回答あり

区分	社員のモチベーションが上がった	職場の連帯感が高まった	お互いの家族を理解することで、協力し合う雰囲気が出た	コミュニケーションが円滑・活発になった	家族に会社を身近に感じてもらった	子どもたちの仕事に対する興味や理解が生まれるきっかけとなった	職場環境や、業務手順などを見直すきっかけとなった	その他	無記入
参加従業員	50	89	111	86	233	158	13	8	0
同僚	17	38	52	39	47	37	10	2	0
代表者	27	36	37	23	51	32	10	1	0
担当者	29	45	53	36	65	44	11	2	0
計	123	208	253	184	396	271	44	13	0
構成比 (%)	21.9	37.0	45.0	32.7	70.5	48.2	7.8	2.3	0.0

■1. 参加（実施）していかがでしたか。

回答数：562

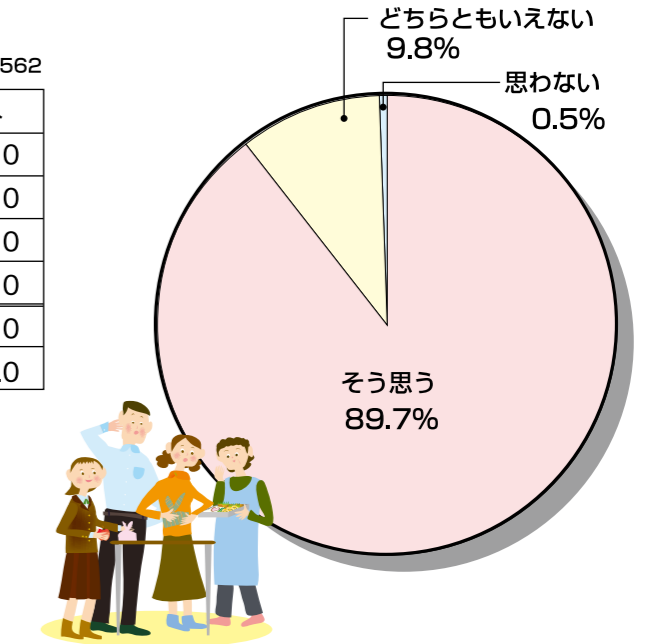
区分	よかった	どちらともいえない	よくなかった	無記入
参加従業員	313	3	1	0
同僚	91	5	0	0
代表者	68	0	0	0
担当者	81	0	0	0
計	553	8	1	0
構成比 (%)	98.4	1.4	0.2	0.0



■2. ファミリーデーの取組は働きやすい職場の雰囲気作りにつながるとお考えですか。

回答数：562

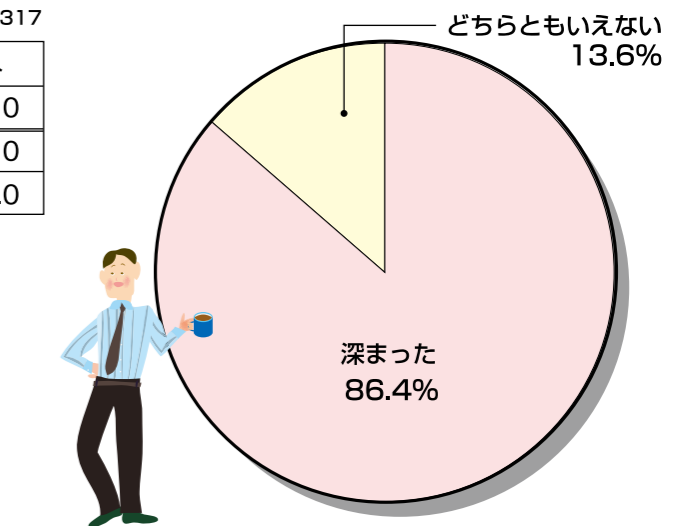
区分	そう思う	どちらともいえない	思わない	無記入
参加従業員	277	40	0	0
同僚	81	12	3	0
代表者	66	2	0	0
担当者	80	1	0	0
計	504	55	3	0
構成比 (%)	89.7	9.8	0.5	0.0



■3. 日々働く職場や仕事について家族の方の理解が深まりましたか。（参加従業員のみ）

回答数：317

区分	深まった	どちらともいえない	無記入
参加従業員	274	43	0
計	274	43	0
構成比 (%)	86.4	13.6	0.0



■8. ファミリーデーについての感想・意見（抜粋）

参加従業員

- 家族に仕事を紹介すること、家族を職場に紹介することの2つの意味で、想像以上の価値があったように思います。
- 家族が自分の仕事にとってもプラスのイメージを持ってくれるようになり、仕事へのモチベーションが上がりました。
- 若手に対して子育ての魅力を少しは伝えることが出来たのではないかと期待します。
- 家庭のなかでは、仕事の話はあまりすることはありませんでしたが、今回のようなイベントがあると、子供たちと気軽に会社の話ができるようになり、家族の絆が強まります。

同僚

- 同僚の家族が職場に来る事で今まで以上に意思疎通、コミュニケーションが深まった気がします。常日頃こんな形で皆で頑張っているという事がわかってくれれば良いと思います。
- 家族を含めた同僚への理解はコミュニケーション向上、ひいては業務効率向上に結びついていると思います。
- 同僚について、普段とは違う「父親」「母親」「夫」「妻」といった側面を見て、一人ひとりが大切な家族を持ち、そのために日々、懸命に働いていることを改めて感じました。おそらく参加した同僚全員が感じたことと思われます。これを機に、よりいっそう、協力し合う風潮が生まれていく事でしょう。

代表者

- CEOとして、社員の家族の幸福に貢献しなければならないと決意を新たにしました。
- この機会を頂けたことで、従業員も含め改めて企業の役割や各々の組織における位置付け等、確認する場となりました。子供達が参加してくれたことで従業員の責任と意識の向上に繋がったものと確信しております。
- 大変有意義な企画でした。社員と家族の相互理解は会社にとっても必要不可欠であると思います。

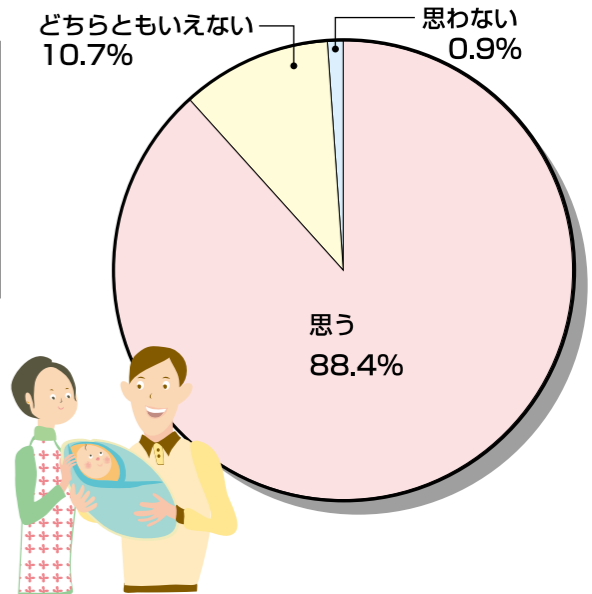
担当者

- ワークライフバランスを保ちながら仕事をするのが大切だとわかっていましたが、それはいわゆる文字でしかありませんでした。実際に、社員の家族と接したことによって、より強くワークライフバランスの大切さを実感することができました。
- 仕事内容の説明や、お仕事体験の準備などを通じて、日々の業務内容を見直す良い機会となりました。
- 安心して仕事を出来るのも家族の支えがあってのもの。家族に働いている職場を見てもらい、仕事への理解と協力が得られると思います。

■6. 来年もファミリーデーに参加（実施）しようと思いますか。（参加従業員、代表者、担当者のみ）

回答数：466

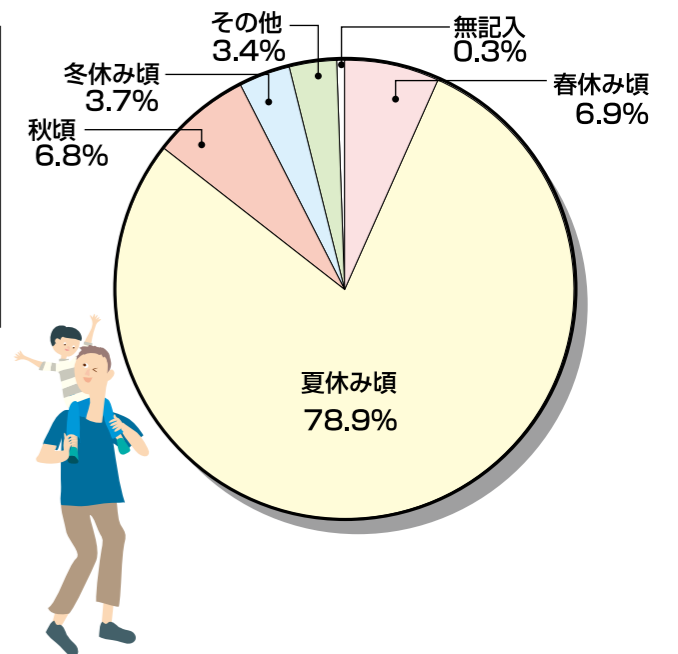
区分	思う	どちらともいえない	思わない	無記入
参加従業員	272	41	4	0
代表者	65	3	0	0
担当者	75	6	0	0
計	412	50	4	0
構成比 (%)	88.4	10.7	0.9	0.0



■7. 実施時期はいつ頃が適当だと思いますか。

回答数：593（重複回答分を含む）

区分	春休み頃	夏休み頃	秋頃	冬休み頃	その他	無記入
参加従業員	25	249	31	11	13	1
同僚	5	85	5	6	1	1
代表者	6	57	2	1	3	0
担当者	5	77	2	4	3	0
計	41	468	40	22	20	2
構成比 (%)	6.9	78.9	6.8	3.7	3.4	0.3



- ◆その他の意見
- ・いつでも
 - ・夏休み以外
 - ・学校、部活が休みの時期
 - ・学校、家庭行事が少ない時期
 - ・期末、中間などの試験期間を考慮してほしい
 - ・お花見や敬老まつり、クリスマス等、イベントに合わせて